

ビニール製養生カーテン設定について

■ストレッチャー外周への設定方法



ストレッチャー外周を囲むように、天井へ養生テープ部分を貼り付ける。貼り付けたらビニールシートを延ばしていく。
(Point) 換気口がカーテン内に入るようになると効果を高めることができる。



ビニールシートを延ばしてストレッチャーの外周に沿ってカーテン状に展開する。

(Point) 天井にテープなどで目印を付けておけば、2回目以降は設定しやすくなる。

(Point) カーテン内へのアクセス部となる部分は、展開時にビニールシートが重なるようならじめ設定しておく。



運転室と患者室の間も設定しておくと安心です。



ビニールシートを巻き取り、養生テープなどで天井に貼り付けておく。現場で必要な際にビニールシートを展開して使用。

■患者室全体への設定方法



天井へ養生テープ部分を貼り付ける。



境目は重ね合わせ貼り込む。



天井から壁にかけて設定する場合は、ビニールシートにたるみが発生するので、テープをリング状にして壁に貼り付けて固定する。



天井から壁面、床面など全体の養生も可能。